

2013年6月7日

会員・賛助会員 各位

協同金融研究会
事務局長 小島 正之

第111回定例研究会開催のお知らせ

皆様におかれましては年度替わりのお忙しい日々をお過ごしのことと拝察いたします。

昨年の「国際協同組合理年」では各協同組合組織が様々な取り組みを行い、貴重な成果を各地で生んだようです。また、東日本大震災の被災地での復興はまだまだの観が拭えない状況もあるようですが、協同組織金融機関の地道な取り組みが注目されています。

当研究会も国際協同組合理年を迎えることを機に特別研究会を設置し、「協同組織金融機関の役割強化のための提言」としてまとめ、過去2回の「提言」とともに『提言集』としてこの3月に発刊し、皆様に配布させていただきました。今後のご活用をお願いします。

さて、標記研究会ですが、信用金庫の現役の職員の石川清英氏がこのほど信用金庫の破綻の分析をすすめ、博士号を取得され、ご著書を発刊されましたので、石川氏からこの間の調査研究のご成果について伺うことにしております。信用金庫のみならず、各業態に共通した課題もあるかと思えます。積極的なご論議をお願いしたいと思います。

お忙しい時期とは存じますが、皆様の積極的なご参加をお願いし、ご案内申し上げます。

記

1. 開催日：2013年7月12日（金）午後6時30分～8時30分
2. テーマ：**信用金庫破綻の教訓**
3. 報告者：石川 清英 氏（大阪信用金庫執行役員・融資部第一部長）
4. 会場：**プラザエフ（主婦会館）5階「会議室」**
（JR、地下鉄丸ノ内線・南北線「四ッ谷駅」麴町口下車徒歩約1分）
5. 参加費：1人1,000円
6. 申込：下記申込書によりFAXまたはe-mailで、**7月5日（金）まで**に、事務局にお申し込みください。

協同金融研究会 事務局（担当：笹野、小島）

【FAX】03-3262-2260 【e-mail】sasanotn@nifty.com

第111回定例研究会 参加申込書		2013年	月	日
氏名				
組織名・部署				
他に参加者があれば ご記入ください				

*石川清英氏のご著書が特別価格で入手できます。ご購入の方は合わせてお申込ください。

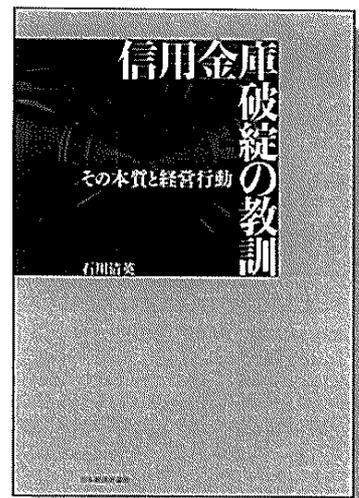
信用金庫破綻の教訓

—その本質と経営行動—

信用金庫はなぜ破綻したのか。
バブル崩壊後の信金の破綻は27金庫にのぼる。
その要因を究明するため、信用金庫財務諸表の
計量分析を行うと同時に、代表的事例として
伏見信金と相互信金、西陣信金の破綻事例を
分析し、経営行動上の問題点を浮き彫りにする。

石川清英 著

(大阪信用金庫役員)



おもな内容

- 第1部
 - 第1章 序論
 - 第2章 先行研究
 - 第3章 研究方法
 - 第4章 マハラノビス距離を用いた1変量解析による破綻兆候の検出
 - 第5章 多変量データ分析と破綻プロセス
- 第2部
 - 第6章 伏見信用金庫(京都みやこ信用金庫)の破綻
 - 第7章 西陣信用金庫の破綻
 - 第8章 相互信用金庫の破綻
- 第3部
 - 第9章 ケーススタディの再構成および解釈と計量分析との照合
 - 第10章 経営改善および破綻防止に向けての対応策
 - 第11章 結び

ご注文について

会員の皆さまには、特別価格 5400 円(税込)でご購入いただけます。下記に記入して FAX してください。
郵送の場合には送料のご負担をお願いします。送料は、1冊の場合は 340 円となります。2冊以上は送料無料でとなります。お支払いは、書籍に同封の郵便振替用紙でお願いします。

A5判上製 410頁
定価 6,825 円

協同金融研究会員
特別価格

5,400 円(税込)

送料は 1冊 340 円、2冊以上は無料

日本経済評論社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-2

TEL: 03-3230-1661 FAX: 03-3265-2993

E-mail: info8188@nikkeihyo.co.jp

ご注文 FAX 番号 **03-3265-2993**

石川清英著

信用金庫破綻の教訓

—その本質と経営行動—

ISBN978-4-8188-2246-7 C3033

定価(本体 6,500 円+税)

日本経済評論社

氏名

住所 〒

電話

冊